

中国医学実践講座 講座案内

もくじ

1. 本講座の手続きについて
2. 本講座の講義について
3. その他

1. 本講座の手続きについて

1-1 中国医学実践講座の講座

- ・中国医学実践講座(以下、「当講座」)は、東京薬科大学と長春中医薬大学が共催するオープンスクールです。
- ・当講座は日本語による講義ですが、長春中医薬大学から招聘する講師の場合は、日本語通訳がつき翻訳しながら実施する講義になります。
- ・一部の講座について、内容のレベル、専門性から、受講対象者を設定している講座があります。
- ・※ ご不明な点がある場合は、東京薬科大学附属社会医療研究所(以下、「当事務局」)までお問い合わせ下さい。

1-2 講座のお申し込み

- ・お申込みは、当講座の専用申し込みを記入した上で、FAX又は郵送で行います。(別紙参照)
- ・お電話でのお申込みはできませんのでご注意ください。
- ・お申込みの受付は先着順となっており、定員になり次第お申し込みを締切と致します。
- ・お申込みは、ご本人のみ有効です。お友達など、ご本人以外のお申込みは受付致しかねます。

1-3 受講料の納入

- ・お申込み後、1週間程度で「受講受付の結果」と「振込のご案内」を、お申込みの際に記載いただいた住所宛に送付致します。
- ・お手元に届いてから1週間以内に受講料をお振込み下さい。
- ・お振込みが遅れる場合は、必ずご連絡下さい。
- ・受講料の納入前であっても講座をキャンセルする場合は、必ずご連絡下さい。

1-4 受講証

- ・講座日には、受講証をご持参下さい。
- ・受講証を紛失した方は必ず当事務局までご連絡下さい。
- ・会場が変更になった場合は、受講証に同封するお知らせ(会場案内)又はメール、郵送等でお知らせ致します。

1-5 受講当日

- ・講座当日は、受講証又は受講証に同封されたお知らせ(会場案内)に記載されている会場に、「受講証」「筆記用具」「テキスト(指定されている場合)」をご持参の上、講座開始15分前を目安にお越し下さい。
- ※早めにお越し頂いた場合、受付をお待ち頂くことがございます。

1-6 受講キャンセル・返金

- ・講座の受講をキャンセルする場合は、初回講座日の前日(但し平日)の12:00までにご連絡下さい。それ以降のキャンセルは受付できません。なお、受講料の納入前にキャンセルする場合も必ずご連絡下さい。キャンセルのご連絡がない場合は、受講料を請求させていただきます。
- ・キャンセルは、電話、FAX、メールで受付致します。
- ・キャンセル料に関しては、以下のようになります。また、既に当事務局が講座で使用するテキスト、資料等を送付している場合は、実費で購入いただく場合がございます。

講座開始 8日前までのキャンセル	キャンセル料はいただきません。
7日前から4日前までのキャンセル	受講料の30%(税込)
3日前から前日までのキャンセル	受講料の50%(税込)
当日のキャンセル	受講料の100%(税込)

- ・返金は原則として貴口座に振込み致します。また、返金の振込は原則として当事務局が発行する返金依頼書を受理してから一ヶ月程度を要します。
- ・授業内容についていけない等の理由でキャンセルを希望し、全体回数の4分の1以下の時点でお申し出があった場合は、受講料よりテキスト等必要経費、受講回数分の金額及びキャンセル料を差し引いた額を返金することがあります。

2. 本講座の講義について

2-1 講座の中止・休講・補講

- ・ 初回講座日の10日前までに受講者が一定数に達していない場合は講座の開講を中止することがあります。また、やむを得ない事情により、講座の中止、延期、時間変更、別の講師による代講となる場合があります。
- ・ 悪天候、災害および交通機関が不通の場合の授業措置（4月～7月）
暴風雨・雪などの悪天候および災害、公共交通機関の事故等が発生したときの対応は、当事務局が次の基準に基づき検討します。結果はメールで発表しますので、自己判断せずに必ず確認するようにして下さい。

1. 気象警報発令

東京地方に気象警報が発令された場合。

- (1) 午前10時現在において警報が発令されている場合は、終日休講。

2. 大規模地震の警戒宣言発令

大規模地震の警戒宣言が発令された場合。

- (1) 午前10時現在において発令が解除されていない場合は、終日休講。

3. ストライキ、災害、公共交通機関の事故等

ストライキ、災害、公共交通機関の事故等で、JR総武線が運休された場合。

- (1) 午前10時現在において運休が解除されていない場合は、終日休講。

4. その他

- (1) 上記以外にも、講義実施時間の変更または休講の取扱いをすることがある。

- ・ 講座開始時間30分経過しても講座を開始できない場合、講座は休講とし、後日補講を行います。（中止となる場合もあります）
- ・ 講座が中止となった場合、その分の受講料を貴口座にご返金致します。

2-2 講義中の録音・録画・写真について

- ・ 講義中の録音・録画及び教室内での写真撮影は原則としておことわりします。

2-3 講義中の迷惑行為について

- ・ 受講生、講師等に迷惑となるような行為、講義の進行を妨げるような行為を行った場合、受講資格を取り消すことがあります。

2-4 割引

- ・ 当講座は、学生割引を設けています。
- ・ 学生割引は、本講座が指定する講座に適用します。
- ・ 学生割引の申込は、必ず学生証のコピー又は在学証明書を添付して、申込用紙と一緒に送付して下さい。

2-5 修了証

- ・ 当講座は、全回の講義を修了した後、長春中医薬大学より修了証を発行します。ただし、講座全体に対する出席回数が4分の3以下の場合、修了を認めないことがあります。

2-6 個人情報の取扱いについて

- ・ 当事務局は、提供を受けた個人情報について、個人情報に関する法令及び学校法人東京薬科大学プライバシーポリシー(以下、プライバシーポリシー)に従い適正な管理を行うとともに、個人情報の保護に努めます。当事務局では主に提供を受けた個人情報を右記の通り利用しています。なお、記載以外の個人情報の提供を受けた場合は、あらかじめ利用目的・第三者への提供の有無についてお知らせ致します。個人情報の開示、管理等についてはプライバシーポリシーに従います。

個人情報の種類	利用目的	第三者への提供について
当講座にお申込みの際にいただいた情報	① お申込みいただいた講座のお問い合わせ対応、資料送付のため ② 当研究所及び東京薬科大学の資料送付のため	① 外部企業に講座の実施を委託している場合、講座運営に必要な個人情報を提供致します。 ② 資料送付の際に外部発送業者に委託するため、発送先の個人情報を提供致します。
当講座のパンフレット請求の際にいただいた情報	当研究所及び東京薬科大学の資料送付のため	資料送付の際に外部発送業者に委託するため、発送先の個人情報を提供致します。
※ プライバシーポリシーの閲覧については、大学HPをご覧ください。		

3. その他

3-1 テキスト・講義資料

- ・当講座のテキストの販売は任意で行っています。(受講料には含まれていません)
- ・欠席された回の講義資料は、お申し出いただければ次回講座の際に受付でお渡し致します。

3-2 受講資格

- ・「中医学初級講座(以下、初級講座)」は、どなたでも受講できます。
- ・「中医学中級講座(以下、中級講座)」は、実務経験が5年以上ある者または初級講座を修了した者が受講できます。
- ・「中医学上級講座(以下、上級講座)」は、国際中医師水平考試のA級合格者または中級講座を修了した者が受講できます。
- ・「中医薬膳講座」および「中医推拿講座」は、どなたでも受講できます。

3-3 リピートシステム

- ・本システムは、初級講座と中級講座を修了し、上級講座を申し込まれた方を対象とします。
- ・利用対象の方は、初級講座と中級講座からの全8回までを受講することができます。
- ・本システムを利用する際の受講料は、無料とします。
- ・本システムの有効期限は、4月受講の場合、翌年7月末まで、9月受講の場合、翌年12月末までとします。
- ・利用定員を超えた場合、事務局により受講者を選出することがあります。

3-4 フォローシステム

- ・本システムは、当講座を受講したが出席単位を満たせず修了していない方、または欠席により受講できていない方を対象とします。
- ・受講できる回は、受講できていない内容の回のみに限ります。
- ・本システムにより、修了していない方が単位を満たした際は、修了書を発行します。
- ・受講できていない内容の回は、申し込まれた後、郵送或いはEメールで事務局よりお知らせします。
- ・本システムの有効期限は、4月受講の場合、翌年7月末まで、9月受講の場合、翌年12月末までとします。

3-5 海外研修

- ・当講座が主催する本研修は、受講生を対象とします。
- ・本研修の詳細は、事務局からの案内を参照してください。

3-6 日本薬剤師研修センター 認定単位取得

- ・当講座は、“公益財団法人日本薬剤師研修センター”が認めた研修認定薬剤師制度認定対象の集合研修会です。
- ・規定に基づき、単位取得を希望する薬剤師の方が対象です。

3-7 東京薬科大学薬学部 認定単位(自由単位)取得

- ・当講座は、東京薬科大学薬学部の履修科目規定に基づき、自由科目として単位互換が認められます。
- ・当講座を受講する時点で、在籍する本学薬学部の学生を対象とします。
- ・自由科目の対象学年と名称は、第1学年(後期のみ)対象の「アドバンスゼミナールⅠ(中国医学実践講座・初級)」、第2学年(前期・後期)対象の「アドバンスゼミナールⅡ(中国医学実践講座・初級)」および「アドバンスゼミナールⅢ(中国医学実践講座・中級)」、第3学年(前期・後期)対象の「アドバンスゼミナールⅣ(中国医学実践講座・初級)」および「アドバンスゼミナールⅤ(中国医学実践講座・中級)」です。

3-8 国際中医師試験(国際中医薬専門水平考試) 受験資格取得

- ・上級講座を修了し、当講座が実施する「上級到達審査試験」に合格した者を認めます。(有効期限は3年間とします。)

例えば 2018年 1月 上級到達審査試験合格 → 2018年 12月 国際中医師試験受験可能
 2019年 12月 国際中医師試験受験可能
 2020年 12月 国際中医師試験受験可能
 2021年 12月 国際中医師試験受験不可能(受験資格失効のため)

- ・ただし、受験資格が失効した場合、上級講座を再受講し上級到達審査試験に合格すれば、受験資格を認めます。

事務局

東京薬科大学附属社会医療研究所
 〒192-0392 東京都八王子市堀之内1432-1東京薬科大学内
 TEL：042-676-5220 (受付：月～金 9:00～17:00)
 E-MAIL：chuigaku-ml@toyaku.ac.jp



E-MAIL



ホームページ